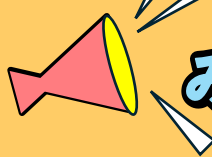


かしよう くわなし けいかく あん **（仮称）桑名市こども計画（案）**

 **みなさんの声を聴かせてください！**

桑名市では、こどもたちが安心して健やかに育ち、家族や地域の人たちもみんなが助け合えるように「桑名市こども計画」をつくっています。この計画では、こどもたちが住みやすく、安心できるまちをつくろうとしています。この計画をもとに、桑名市全体でみんなが協力し合い、こどもたちの笑顔があふれる地域づくりを進めていきます。

桑名市の未来を担う皆さんのご意見を参考して、より良い計画にしたいと考えていますので、気づいたこと、考えたことを教えてください。

〔問い合わせ先〕

桑名市役所 子ども未来課

電話：0594-24-1172

FAX：0594-24-1393

E-mail：ksienm@city.kuwana.lg.jp

「（仮称）桑名市こども計画」ってどんな計画？

「（仮称）桑名市こども計画」は、

○こどもに関すること

○子育てに関すること

○若者に関すること

について、今後5年間で桑名市が取り組むことをまとめた、桑名のこども・若者、こどもを育てる保護者・家庭を、地域全体で見守り支えるための計画です。

計画期間 ▶ 令和7年度～令和11年度

かしょう くわなし けいかく ほうほう
「(仮称) 桑名市こども計画」はどんな方法でつくったの？

くわなし こ そだ かいぎ ひら
○「桑名市子ども・子育て会議」を開きました

こそだ ちゅう ほごしゃ かか しごと ひと
子育て中の保護者、こどもたちに関わる仕事をしている人、こどもや子育てについて
せんもんてき ちしき けいけん も ひと あつ けいかくないよう はな あ
専門的な知識や経験を持っている人が集まって、計画内容について話し合いました。

あん けー と ちょうさ おこな
○アンケート調査を行いました

しょうがっこう ねんせい い か そだ ほごしゃ さい しみん たいしょう
小学校6年生以下のこどもを育てている保護者、13～29歳の市民を対象に
あん けー と おこな
アンケートを行いました。

ひ あり ん ぐ ちょうさ
○ヒアリング調査

ちゅうがくせい こうこうせい け ありー ばー にんぶ ちちおや おやかてい ほごしゃ こそだ
中学生、高校生、ケアリーバー、妊婦、こどもの父親、ひとり親家庭の保護者、子育て
ちゅう がいこくじん たたいじ ほごしゃ いりょうてき け あじ ほごしゃ はったつ しえん ひつよう
て中の外国人、多胎児の保護者、医療的ケア児の保護者、発達に支援の必要なこどもの
ほごしゃ ようちえんきょうゆ ほいくし ほいくきょうゆ がくどうほいくじょしえんいん ふ あ み りー さ ぽー と えんじょ
保護者、幼稚園教諭・保育士・保育教諭、学童保育所支援員、ファミリー・サポート援助
かいいん しょくどうえんいす たっ ふ など たいしょう ひ あり ん ぐ ちょうさ おこな
会員、こども食堂運営スタッフ等を対象にヒアリング調査を行いました。

わー く し ょ っ ぶ おこな
○ワークショップを行いました

ちゅうがくせい こうこうせい だいがくせい たいしょう わー く し ょ っ ぶ おこな いけん き
中学生・高校生・大学生を対象としたワークショップを行い、いろいろな意見を聞
きました。

ひと けいかく かか
たくさんの人がこの計画に関わっているんだね！

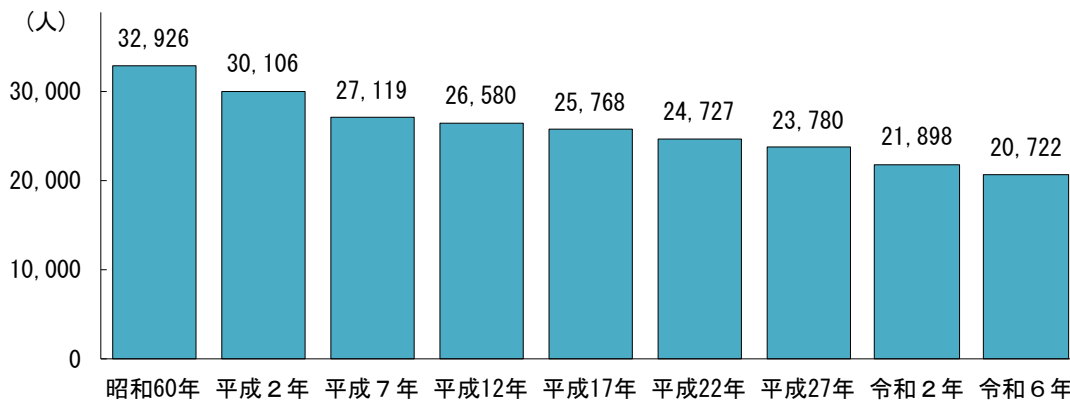


ひと いけん と い
いろいろな人の意見が取り入れられてるんだ♪



桑名市のこども・子育ての現状は？

■桑名市のこども数



資料：令和2年までは総務省「国勢調査」。令和6年は3月31日現在の住民基本台帳（外国人を含む）。

桑名市のこども数（18歳未満人口）は年々減少傾向にあり、令和6年3月31日現在では20,722人となっています。

■こどもや若い世代が暮らしやすく、夢がもてるには何が必要か（上位5項目）

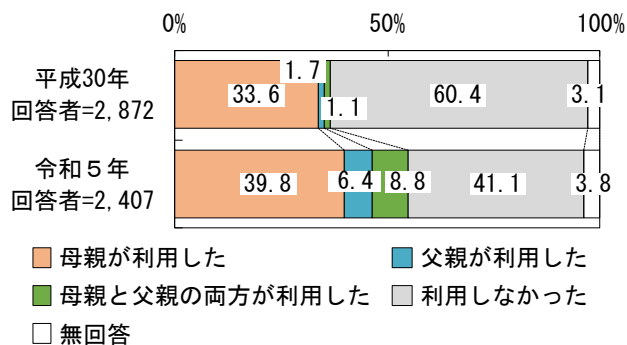
回答者=792

①生活の利便性が高いこと（交通アクセスや買い物など）	65.5%
②治安が良いこと	55.9%
③子育ての環境が充実していること	52.4%
④災害に強く安全に暮らせること	47.9%
⑤医療機関が充実していること	43.1%

資料：子ども・若者の生活実態・意識調査（13～29歳）

生活の利便性が高く、治安が良く、子育て環境が整っていることが求められています。

■育児休業の利用状況



資料：就学前のこどもの保護者調査

育児休業制度を利用している家庭の割合は、平成30年は36.4%、令和5年は55.0%となり、5年間で大きく上昇しています。

基本理念

ぜんいんさんか
全員参加で つながり つくろう
わかもの えがお かがや
こども・若者の笑顔が 輝くまち
しゃかいじつげん
～こどもまんなか社会実現のために～

基本理念の達成に向けた3つの基本目標

基本目標1 こども・若者が将来にわたって幸せな状態で生きられるよう見守り支える

全てのこどもや若い人が、安心して笑顔でいられるように、大切な権利を守ります。
そして、みんなが元気に育つよう、赤ちゃんから大人になるまで、それぞれの成長に合ったサポートを続けていきます。一人ひとりに合った細かいサポートができるような体制をしっかりと整えていきます。

基本目標2 保護者・家庭の安定を寄り添いながら見守り支える

保護者が子育てを楽しんだり、希望を持てるようなサポートを行います。また、保護者が悩んだり、困っているときにすぐに対応できるよう、相談できる体制をつくり、インターネットを使ってわかりやすく情報を伝えます。最近、お父さんたちも積極的に子育てに参加するようになってきています。いろいろな働き方や子育ての方法を選ぶように、みんなが協力できる環境をつくっていきます。

基本目標3 地域全体でこども・若者と保護者・家庭を見守り支える

桑名市のこどもや若い人が、桑名で働いたり、家族をつくったりできるように、みんなで協力して安心して住める環境をつくっていきます。また、こどもや若い人たちがいろいろな活動に参加して、自分たちの考えやアイデアがまちづくりに反映される仕組みをつくっていきます。そして、こどもや若い人たちが元気に育って、自分の力で生活できるように、地域全体で支えていく体制を整えていきます。

わかもの けんり しゅたい たいせい こども・若者を権利の主体とした体制づくり

桑名市では、全てのこどもの権利が保障され、平和な暮らしの中で誰もが生まれてきて良かったと思える社会を実現するため、「桑名市こども権利条例」をつくるための話し合いを行っています。

こども・若者だけではなく、みんなの笑顔が輝くよう、こどもたちを虐待から守る取組も進めています。家庭や地域、関係するいろいろな機関が協力して、助けが必要な家庭を早く見つけてサポートできるように、みんなで力を合わせていきます。

おも とりくみ 主な取組

■「桑名市こども権利条例」の推進

全てのこどもの権利が保障され、平和な暮らしの中で誰もが生まれてきて良かったと思える社会を実現するため「桑名市こどもの権利条例」の制定を目指し、検討を進めています。

■児童虐待防止の啓発

市民に対し、児童虐待を防ぐための知識を広めています。また、虐待を早く見つけるために、通報の協力を呼びかけています。さらに、関係者への研修会や講演会を開いています。

■児童虐待防止のネットワーク

こどもへの虐待をなくすために、児童虐待に関わるいろいろな人や施設などが協力してネットワークをつくり、サポートできる仕組みを整えています。

■人権教育の推進

こどもたちが、お互いをかけがえのない存在として尊重し、なかまと一緒に差別や偏見をなくすよう、地域や保護者と協力しながら人権教育を進めています。

■子ども総合センターの相談支援

「子ども総合センター」は、こどもやその家族がいろいろな相談をできる場所です。ここでは、子育てやこどもの成長についての相談や、虐待や養育に関する相談まで、幅広くサポートしています。また、臨床心理士による発達検査など、専門的な支援も行っています。

こどもの成長を支え、 子育てに寄り添う社会づくりを進めます

こどもや若い人たちが成長する中で、豊かな人間性を形成し、自分になりたい姿について考え、自分で生活できる力を身につけられるように手助けします。また、保護者が自分の子育てに自信を持って、ゆとりある子育てができるよう、子育てがしやすい環境を整えていきます。特別な支援を必要とするこどもが自立し、社会参加できるように、いろいろな機関と協力して、必要なサポートや情報をいつでも受けられるようにしていきます。

おも とりくみ 主な取組

■ 小 中 一貫教育の推進

小学校と中学校を合わせた9年間を通して、こどもたちが自分から進んで学んだり、友だちと話し合いながら深く考えたりできるような授業にしています。こどもが中心となる活動ができるようにします。

■ 特別支援教育の推進

特別支援教育コーディネーター等の先生を対象に、特別支援教育について学ぶための研修を行ったり、巡回相談員が学校を回って、アドバイスをしたりすることで、特別なサポートを必要とする一人ひとりのこどもに合った教え方や手助けができるようにしています。

■ 中高生と乳幼児との交流事業

赤ちゃんや小さなこどもとふれあうことで、命の大切さ・親子のきずな・子育てすることの楽しさを感じられる体験を行います。

■ 子育てに関する講座・教室

こどもを育てるために大切な知識を学び、不安を減らせるように、こどもの成長に合わせた講座や子育てについての講演会を開いています。また、講座に参加することで、保護者同士のなかまづくりの機会をつくりまします。

■ 幅広く素早い情報提供の推進

子育てに役立つ情報や、子育てに関する講座・イベントの情報をいろいろな方法で伝えています。もっとわかりやすく伝えられる方法も考えながら、情報を発信します。

こどもと保護者・家庭を 包括的に支える環境づくりを進めます

こどもの成長や子育てについては専門家によるサポートが必要です。子ども相談センターを活かしながら、赤ちゃんが生まれる前から子育てをする期間まで、こどもと保護者・家庭に寄り添ったサポートをします。さらに、保育士さんなどの先生たちをもっと増やしたり、働きやすい環境をつくったりして、保育の質をよりよくしていきます。

おも とりくみ 主な取組

■子ども総合センターの充実

平成28年に法律が変わり、市町村には「子ども家庭総合支援拠点」という場所をつくることになりました。桑名市では、①妊娠している時から子育てが終わるまで、継続したサポート②発達に気になることがあるこどものサポート③医療的ケアが必要なこども・保護者のサポートを行う「桑名市子ども総合センター」を令和3年につくりました。

■産前産後の支援の充実

子育て支援センターなど、身近な場所で、赤ちゃんが生まれる前や後のサポートを充実させます。

■保育現場充実パッケージの推進

こどもたちがより良い環境で育つように、こどもたちの成長を助ける保育士さんたちを応援するための「桑名市版保育現場充実パッケージ」を実施していきます。

■子育て支援センター事業

こどもと保護者が一緒に交流できる場所をつくり、子育てに役立つ情報を伝えたり、相談にのったりします。これによって、保護者同士が交流したり、子育ての不安や悩みを減らします。

くわなし こそだ さぼーと
桑名市ではいろいろな子育てのサポートをしているんだね！

